

デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸	情報発信日時	2024 年 10 月 21 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位	父島二見港西方		
		<Lat. 27 - 05.5	N/S Long. 142 - 09.7	E/W >		
	停泊中	時 分	概位			
		<Lat. -	N/S Long. -	E/W >		
	錨泊中	時 分	概位			
	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >			
操業中	時 分	概位				
	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >			
観測中	時 分	概位				
	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >			
本船状況 気象海象	針路：	適宜 度	船速：	適宜 kt	天候：	bc
	風向：	ENE	風速：	6.5 m/s	視界：	7 浬
	波高：	2.0 m	風浪階級：	2	うねり階級：	4
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	生徒	現在員：	8 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良	
	摘要：					
支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良	
	摘要：					
○本船動静						
10月20日15時00分 二見港二見橋桟橋、シフト開始						
10月20日15時35分 二見港No.1係船浮標係留、シフト終了						
10月20日06時45分 二見港No.1係船浮標解纜（出港）						
10月20日08時45分 教員及び生徒ダイビングボートに移乗						
○避航・避難理由						
Nil						

【学校側コメント】

昨日は14時00分に生徒帰船しました。15時00分に係船浮標へ係留のため、離岸。漁協見学はそれぞれに収穫があったようです。初めて観るソデイカの大きさに驚き、漁具仕立ての説明を聞いて納得。冷蔵施設、冷凍施設、各施設は大島の各漁協の施設よりは大きく、充実した施設でした。

小笠原諸島で漁獲された生産物は、実際に出荷され豊洲市場などで競りに掛けるまで数日間を要します。輸送方法が海上輸送に限定されるため、鮮度を保持するためには相應の施設が必要不可欠です。市場見学をすることはあっても、実際に水揚げされた水産物を観て、保管する施設見学、漁船の見学等は生物系の生徒には収穫の大きな1日だったと思います。

本日は、ダイビング実習です。本船までダイビングボートが迎えに来て生徒は意気揚々とボートに乗り込んで行きました。舷側で見送ってくれる船員さんに大きな声で、「行ってきます！」彼らもまた産業系生徒同様に小笠原の海中の素晴らしさを満喫してくれることを願っています。